

流れ合う「からだ」～響き合う「ことば」へ @大阪應典院



◇場所 應典院(1階研修室B)

大阪府大阪市天王寺区下寺町1丁目1-27 <http://www.outenin.com/>

◇日時 2016年11月19日(土) 17時30分～20時30分

◇会費 4,000円

◇定員 20名

◇参加申込み・問合せ メール karadazerohonpo@gmail.com または

電話 090-9019-7547 にて、瀬戸嶋までご連絡ください。

学びも遊びも、元々は「からだ」から「からだ」へと手渡たされ伝えられてきたものです。いつのころからかそれが、知識や技能のやり取りのみに価値を置かれるようになりました。人と人とを繋ぐ流れ合いや響き合いは、どこかへ置き去りにされてしまったようです。「からだ」は本来、人や環境との流れ合いの中に生きています。切り離し止めることの出来ない流れ合いの中に、無自覚にせよ私たちは生かされているのです。「野口体操」のレッスンを通じてそのような「からだ」の感じ方・在り方を回復して行きます。

「からだ」から「からだ」へと直接に響き合うのが「ことば」です。「あたま」(意識・理性)に訴えるだけではなく、自我の壁(自我)を越えて「からだ」の内側(＝こころの奥)へと直接に響き入り、人の「こころ」に届く「ことば」。「からだとことばのレッスン」の目指すところ です。

学びも遊びも、人と人、人と自然を繋ぐものでしょう。その中心に「からだ」と「ことば」を据えたのが、私どものレッスンです。ともに「からだ」の動きを楽しみ、「ことば」を発する喜びをご一緒しましょう。

■「野口体操」と「からだとことばのレッスン(竹内レッスン)」をベースにしたワークショップです。■野口体操 からだところのこわばりをほぐし、感じるちからを回復する体操です。(研究所HP <http://ningen-engeki.jimdo.com/> にて動画をご覧くださいませ。)■からだとことばのレッスン からだところに届く「ことば」のレッスンです。(研究所ブログ <http://karadazerohonpo.blog11.fc2.com/> にてレッスン模様を発信しています。)■レッスン指導 瀬戸嶋 充(通称:ばん) 人間と演劇研究所代表 1981年より竹内敏晴・野口三千三に師事。1988年人間と演劇研究所を創設・独立。以来研究所において、竹内レッスンと野口体操の指導・実践研究を続ける。



人間と演劇研究所

代表 瀬戸嶋 充(通称:ばん)

〒187-0035 東京都小平市小川西町2-6-303

Tel:090 9019 7547

Mail:karadazerohonpo@gmail.com

HP:<http://ningen-engeki.jimdo.com/>

FB:<https://www.facebook.com/setojimamitsuru>

【ご挨拶】

本年2月より開始しました大阪「からだとことばのレッスン」定例会。区民センターを会場に利用してのスタートでした。東京から月一回大阪に足を運びながら、地域とのつながりを深めたいと思い、ふさわしい会場を探していました。

念願がかない、このたび大阪天王寺区に在ります應典院さんでレッスンをさせていただくことになりました。應典院さんは、私の師匠竹内敏晴もレッスンに通っていたとのことで、スタッフの方々との打ち合わせでお話しが弾み、まずは一度WSをさせていただくということで、ご理解をいただきました。

應典院さんは「ひとが集まる。いのち弾ける。呼吸するお寺。」という言葉掲げていらっしゃる。スタッフの方々に境内を案内して頂き、その場を満たす優しく柔らかく明るい雰囲気には感動しました。

私どもの「からだとことばのレッスン」では「人と人が自らをひらき、一つの息をともに生き、喜びを共にする。」ことを大切にしています。

「ご縁をいただき」の言葉の通りだと思いました。このたびの出会い、應典院の皆さまとそこに集われる方々とのご縁を大切に歩ませていただきたいと思います。

どうぞよろしくお祈りします。

2016年10月12日

人間と演劇研究所代表 瀬戸嶋 充